

エア・ウォーター株式会社が発行する 「サステナビリティボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、エア・ウォーター株式会社（以下「本法人」）が発行する第9回サステナビリティボンド・無担保社債（以下、「本債券」）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2022年6月9日）。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の使途が①環境改善効果があること（グリーン性）および、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券です。

本債券による調達資金は、株式会社プラスの株式取得、健都イノベーションパークにおけるオープンイノベーション推進施設の建設に係る土地取得及び設備投資、地球の恵みファームにおけるメタン発酵やバイオガス化発電に係る設備投資に充当される予定です。

また、本債券の発行にあたって、国際資本市場協会（ICMA）が定めるサステナビリティボンド・ガイドライン等に基づいた「サステナビリティボンド・フレームワーク」を策定し、その整合性において、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンドオピニオンを取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上